

NY マーケットレポート (2017年2月8日)

NY 市場では、欧米の政局を巡る不透明感を背景に、リスク回避の動きが続いており、ドル円・クロス円は序盤から軟調な動きとなった。また、トランプ米大統領の政策運営への警戒感から、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。しかし、米 10 年債の入札が低調だったことから債券売りとなり、利回りが上昇したことを受けてドル買い・円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、日米首脳会談を控えて様子見ムードも強く、上値の重い動きが続いた。

2017年 2月 8日 (水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.37	112.55	112.04
EUR/JPY	119.77	120.10	119.75
GBP/JPY	140.34	140.68	140.07
AUD/JPY	85.72	85.81	85.53
EUR/USD	1.0658	1.0691	1.0655

LONDON	高値	安値
USD/JPY	112.38	111.98
EUR/JPY	119.77	119.36
GBP/JPY	140.50	139.86
AUD/JPY	85.77	85.49
EUR/USD	1.0664	1.0641

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.00	112.22	111.64
EUR/JPY	119.76	119.89	119.33
GBP/JPY	140.41	140.51	139.81
AUD/JPY	85.57	85.67	85.37
NZD/JPY	81.33	81.98	81.19
EUR/USD	1.0693	1.0714	1.0654
AUD/USD	0.7640	0.7666	0.7625

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20054.34	-35.95
S&P500	2294.67	+1.59
NASDAQ	5682.45	+8.24
日経225 (CME)	18935	-15
トロント総合	15554.04	+55.24
ボルサ指数	46921.71	+192.76
ボバスパ指数	64835.40	+636.50

2/9 経済指標スケジュール

08:50	【日本】2月対内外証券投資
08:50	【日本】12月機械受注
08:50	【日本】1月マネーストック
09:00	【オーストラリア】12月HIA新築住宅販売
09:01	【英国】1月RICS住宅価格
09:30	【オーストラリア】4Q NAB企業信頼感指数
15:00	【日本】1月工作機械受注
15:45	【スイス】1月失業率
16:00	【ノルウェー】4Q GDP
16:00	【ドイツ】12月貿易収支
16:00	【ドイツ】12月経常収支
18:30	【南アフリカ】12月鉱物生産量
18:30	【南アフリカ】12月金生産量
20:00	【南アフリカ】12月製造業生産
22:30	【米国】新規失業保険申請件数
22:30	【米国】失業保険継続受給者数
22:30	【カナダ】12月新築住宅価格指数
23:00	【メキシコ】消費者物価指数
00:00	【米国】12月卸売在庫
00:00	【米国】12月卸売売上高
04:00	【メキシコ】政策金利発表

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1239.50	+3.40
NY 原油	52.34	+0.17
CMEコーン	370.75	+2.25
CBOT 大豆	1058.75	+16.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.145%	1.165%
3年債	1.404%	1.416%
5年債	1.804%	1.850%
7年債	2.124%	2.177%
10年債	2.340%	2.397%
30年債	2.951%	3.024%

ドイツ10年債	0.296%	0.350%
英国 10年債	1.212%	1.289%

2/9 主要会議・講演・その他予定

- ・米30年債入札
- ・セントルイス連銀総裁 講演
- ・シカゴ連銀総裁 講演

NY市場レポート

21:00

＜経済指標の結果＞

米MBA住宅ローン申請指数（前週比） 2.3%（前回 -3.2%）

＜MBA住宅ローン申請指数＞

2/3・1/27・1/20・1/13・1/6・前年同期
 申請指数・・・2.3・・・-3.2・・・4.0・・・0.8・・・5.8・・・-21.8
 購入・・・1.8・・・-5.6・・・6.0・・・-5.2・・・6.1・・・5.5
 借換え・・・2.2・・・-1.4・・・0.2・・・6.8・・・4.4・・・-39.7
 固定金利・・・1.8・・・-3.9・・・3.9・・・0.6・・・5.7・・・-2.22
 変動金利・・・9.3・・・8.8・・・5.0・・・4.0・・・7.2・・・-16.4

固定金利30年・・・4.35・・・4.39・・・4.35・・・4.27・・・4.32

固定金利15年・・・3.55・・・3.61・・・3.57・・・3.51・・・3.56

＜海外の話題＞

①OECD（経済協力開発機構）の12月の景気先行指数は99.9となり、長期平均の100をわずかに下回った。地域・国別では、ユーロ圏が100.4（前月100.3）、アジアが99.8（前月99.7）、G7が99.8（前月99.7）、米国は99.4（前月99.3）、英国は99.5（前月99.3）、日本は100.1（前月100.0）、フランスは100.6（前月100.5）ドイツは100.5（前月100.3）イタリアは100.1（前月100.2）。

②南アフリカの大統領府は、今週のズマ大統領年次演説において、「法と秩序を維持する任務」に当たるよう、国防軍の兵士配備を許可したと声明で発表した。年次演説の場に、警備要員として国防軍の兵士400人以上を配置。2015年の演説では参加者に紛れた警備員が混乱収拾に当たったが、警備を目的に兵士が投入されるのは初めて。

22:15

＜経済指標の結果＞

1月カナダ住宅着工件数 20.74万件（予想 19.73万件・前回 20.63万件）

前回発表の20.70万件から20.63万件に修正



出所：Bloomberg

23 : 25

◀ 要人発言 ▶

トランプ米大統領

- ・「大統領令の係争が長引いていることは信じがたい」
- ・「裁判所は政治的にかなり傾斜しているようだ」
- ・「裁判に負ければ、米国の安全は奪われることになる」

0 : 30

◀EIA 米週間在庫統計▶

原油在庫・・・1383 万バレル増加
 ガソリン在庫・・・86.9 万バレル減少
 留出油在庫・・・29.0 万バレル増加
 クッシングの原油在庫・・・114.3 万バレル増加

◀欧州のポイント▶

①ポーランド中銀は、市場の予想通り政策金利を過去最低の 1.50%に据え置いた。債券担保貸付金利は 2.50%、預金金利は 0.50%、再割引金利は 1.75%といずれも据え置いた。

②アイスランド中銀は、主要政策金利である預金金利を 5.0%に据え置き、2017 年も高い成長率を維持するとの見通しを示した。昨年 12 月、通貨押し下げを狙い政策金利を 5.25%から 5.00%に引き下げていた。2017 年の成長率を 5.33%、2018 年は 2.5%、2019 年は 3.0%と予想し「経済活動の高い伸びと需要拡大の兆候から、物価の中期的安定確保へ金融政策スタンスを引き締め方向にする必要がある」と指摘した。

3 : 00

◀米財務省 10 年債入札▶

最高落札利回り・・・2.333% (前回 2.342%)
 最低落札利回り・・・2.201% (前回 2.250%)
 最高利回り落札比率・・・5.23% (前回 77.10%)
 応札倍率・・・2.29 倍 (前回 2.58 倍)

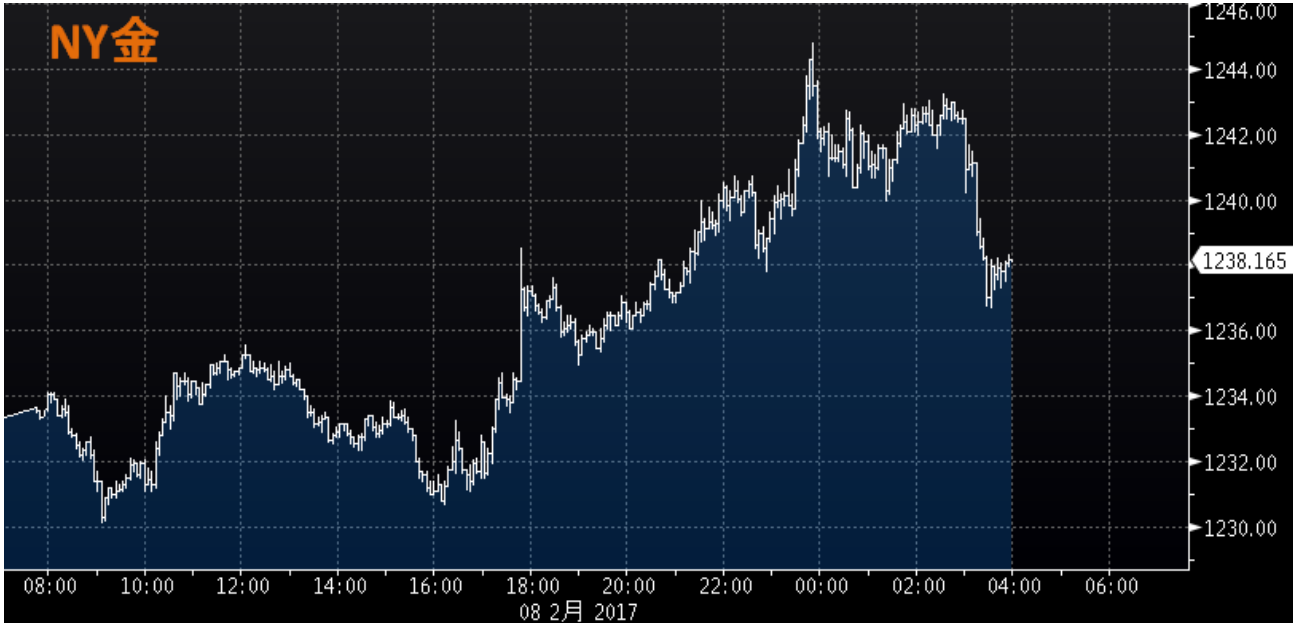


出所 : Bloomberg

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中心限月が前日比 3.40 ドル高の 1 オンス=1237.60 ドルで取引を終了した。

NY 金は、フランス大統領選の行方やトランプ米大統領の政策運営に対する懸念から投資家がリスク回避姿勢を強め、安全な資産とされる金を買われた。終値ベースでは、昨年 11 月 10 日以来、約 3 ヶ月ぶりの高値水準となった。

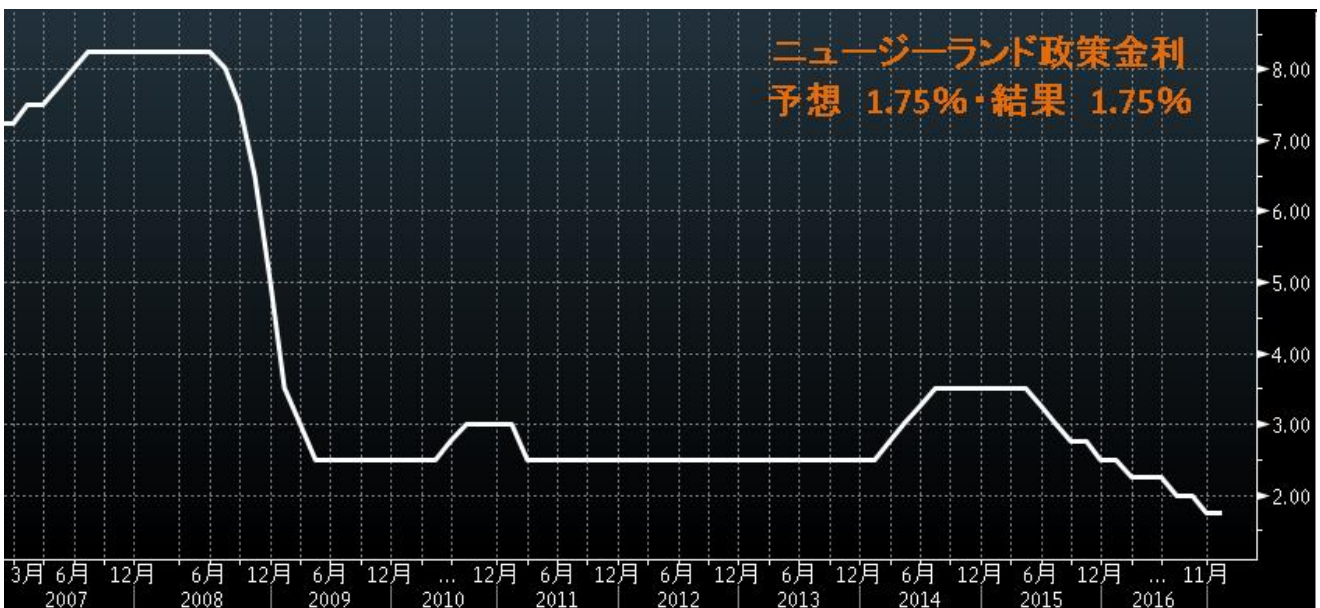


出所：Bloomberg

5:00

◀ 経済指標の結果 ▶

ニュージーランド政策金利 1.75% (予想 1.75%・前回 1.75%)



出所：Bloomberg

5 : 05

ニュージーランド中銀声明

- ・「為替レートの下落が必要」
- ・「インフレ率は 2019 年 2Q に 2%に達すると予想」

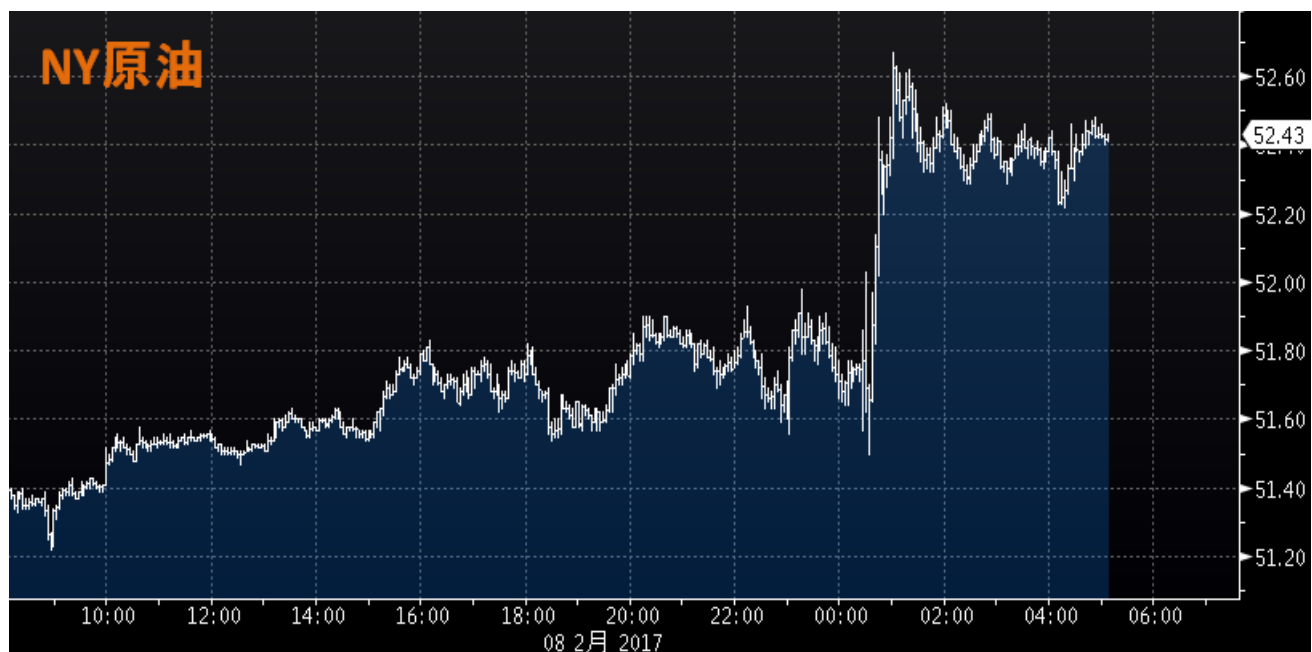


出所 : Net Dania

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、中心限月が前日比 0.17 ドル高の 1 バレル=52.34 ドルで取引を終了した。

NY 原油は、米石油統計でガソリン在庫が市場予想に反して減少したことを好感し、買いが優勢となった。また、前日までの相場下落で値頃感が出たことも材料視された。



出所 : Bloomberg

《米株式市場》

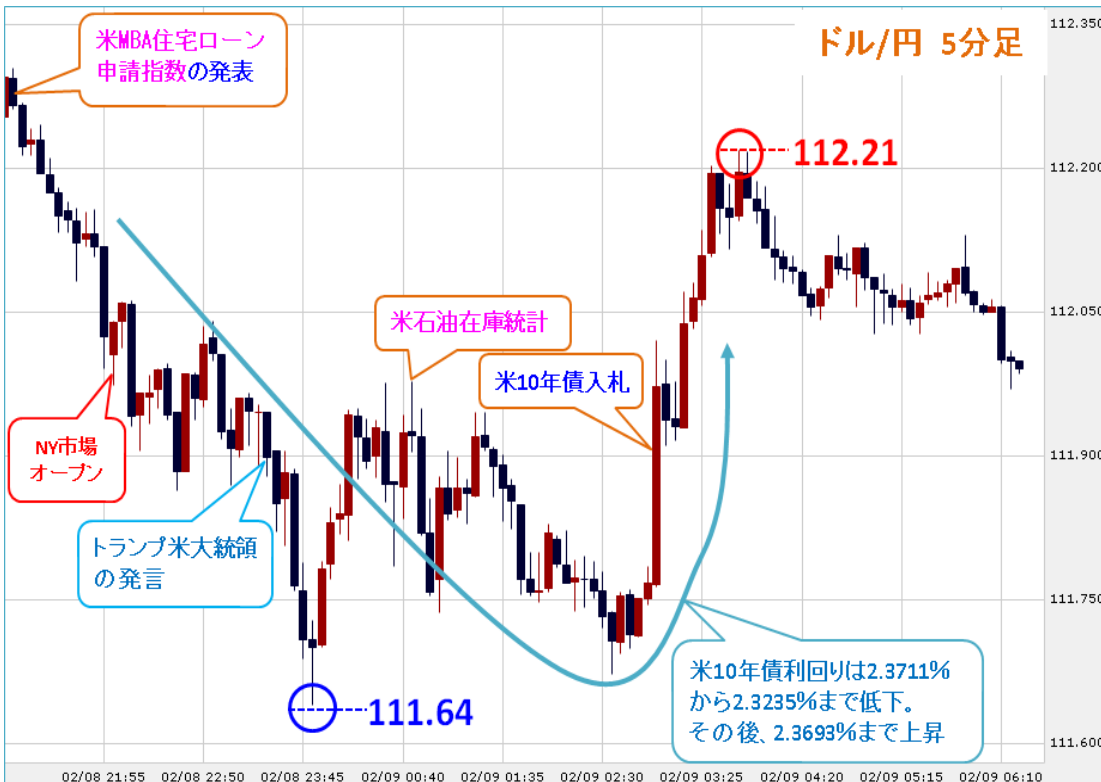
米株式市場は、イスラム圏7カ国からの入国を禁止した米大統領令を巡る訴訟が長引き、混乱が続くことへの警戒感から、リスク回避の動きが意識され、主要株価は序盤から軟調な動きとなった。終盤にかけては、下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時前日比で74ドル安まで下落したものの、その後は下げ幅を縮小し、小幅安で引けた。一方、ナスダックはプラス圏まで値を戻し、小幅高となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧米の政局を巡る不透明感を背景に、リスク回避の動きが続いており、ドル円・クロス円は上値の重い動きが続いた。また、トランプ米政権による景気刺激策の実行が遅れるとの見方からドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。ただ、米債券入札結果を受けて債券利回りが上昇したことから、ドル買い・円売りが優勢となり、堅調な動きとなる場面もあった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。